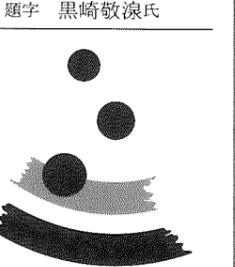




発行所 片貝新聞社 〒947-0101 小千谷市片貝町10367-4 TEL 0258-84-3246 FAX 0258-84-2632 編集発行人 吉原邦郎 印刷所 吉原印刷



JA片貝町 シンボルマーク 天の恵み地の恵み

民主主義の勉強になったかな?

中学生あすなる市議会

片貝中からは3名が一般質問

中学3年生が一日市議となつての「あすなる市議会」が11月22日午後2時から市役所議場で開催され、議長役以外の22名全員が一般質問を行ない、片貝中からは3名が登壇した。要旨は次のとおり。

▽中島結衣さん(現在市の市民会館)は若者に魅力のない施設。コンサート、展示が行なうことが出来、ゆっくりにくつろげるスペースを備えた新しい市民会館を建設してはどうか。○教育長は財政的に新しい市民会館建設は困難。現在ある施設を有効利用するために、スロップをつけたリ、トイレを改造したり、子供ルームを設けたりしている。

▽黒崎諒君(長岡市の新産地区、喜多町地区の開発者)は、また長岡向陵高校通学者も考へて、バス会社に新しいバス路線を開通させる。片貝小学校では3年生の

今年の終りに

早いものであと一カ月で今年も終る。今年の冬は小雪なのかそれとも大雪なのか不況感が深刻化している現在、雪国に暮らすものにとっては気になるところである。

残念ながら今年はまだ間に合いないが、町中いたるところで側溝工事が行なわれ面目一新している。おそろく来年には完成すると思つて、そうなるに片貝も全町にわたって流雪溝が完備し、消費処理に頭を悩ませずに済む。もつとも流雪溝が完成したからといって住民が労力を厭うようでは何の効果も発揮できない。

常日頃市議員の動きが鈍いとか市当局は何もしてくれない等と批判がましい話ばかりだが、池津、鴻巣はともかく市内他地区と異なり何の陳情や要望も出さず、全町にわたって流雪溝が完備し消費がスムーズになったなどという話は耳にしない。この点ひとつだけでも決して当事者が陳情がないからといって無関心でいたわけではないことは理解できる。

主張

今まではそれでも経済は右肩上がりの時代、予算的にも余裕があり何とか辻褄を合わせてこれたが、経済は低迷続きりばトラや構造改革が叫ばれる今日、連日マスコミが報じるように長引く不況で税収の落ち込むのは国も地方も同じで一段と苦

しい財政状態となり、事業予算も当然縮小せざるを得ない。従って住民に対するサービスも自ずと小さくなり分け前に与り甲斐のない町民でこれて良く今日まで続いてきたものだと感心させられたい。

ただ他人は何もしてくれないと自覚すべきで、さもなければ倒産に追い込まれかねない。個人と町は違わない。個人と町は違わない。個人と町は違わない。個人と町は違わない。

個人と町は違わない。個人と町は違わない。個人と町は違わない。個人と町は違わない。

加来さん、日本を唄う

JAのふれあいコンサート

JA片貝町では去る11月21日、新進ソプラノ歌手の加来陽子さんと若手ギター

の西野雅人さんを招き三階ホールでJAふれあいコンサートを開催した。当日は加来さん登場の前に地元の人々による「山河」(相崎定夫代表)六十数名が安達美登里さんが演奏する電子オルガンを合わせて「みかんの花咲く丘」など三曲を熱唱し、柿の木や落ち葉などで、晩秋の風景を彩った手作りステージに、加来さんと和服姿(小千谷組)で登場し、西野さんが奏でるギターの伴奏に合わせた「ふるさと」「さくらさくら」などをメロディーで歌い、「この道」や「砂山」では美しいソプラノで観衆を魅了していた。

福祉会の昼食会

食べる前には笑いの出前も

片貝町福祉会(吉原幸至会長)では、去る10月26日(金)午前11時から、永寿荘に一人暮らしの方を招き今年2回目の「昼食会」を開催した。

JAの収穫感謝祭盛況

新そば、野菜、ポニーも登場

JA片貝町の収穫感謝祭が去る11月3日生産課広場で開催された。

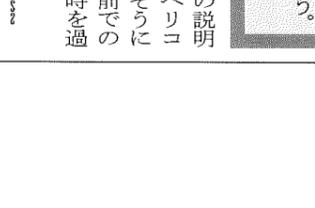
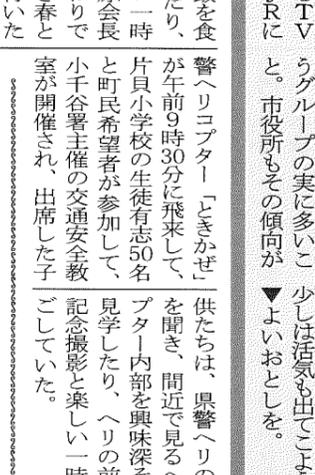
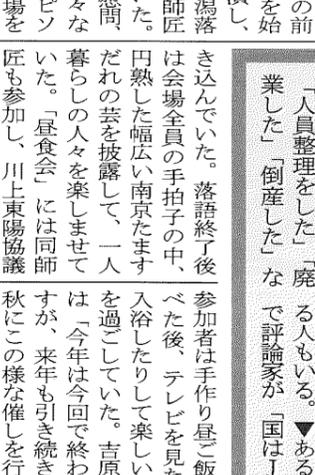
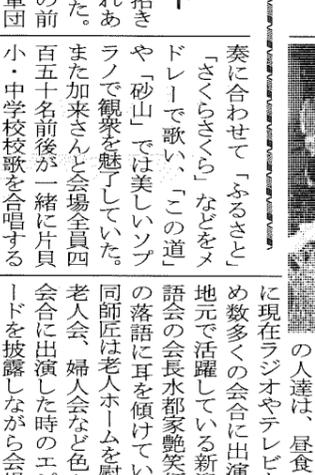
今年の10大ニュース募集

JA片貝町の有線放送は年末恒例の「今年の片貝町十大ニュース」を募集中。

リサイクル今季は終了

一年間ご協力ありがとうございました

資源の再利用とゴミ減量を訴えて、町民に広く協力を呼び掛けて、毎年4月から11月まで、月一回第一日曜日にリサイクル活動を実施している「リサイクルかたかい」では、去る11月4日(日)午前9時から9時30分まで今年最後の収集活動を行った。



かたかい春秋

早いもので、どの情報が身近かで飛び交っている。とにかく厳しい経済状況であり、雇用の状況もよろしくない。後の一枚となつてしまつた。▼と言つて、落ちこんでしまつた。何かがおかしい。何かがおかしい。何かがおかしい。

お金を出して旅費を安く強い。市役所の場合、市内で大盤振舞をする。必ず「公務員は不況がなくていいネ」と皮肉な輩がいるから、なおさらその傾向を強めるという側面もある。▼市長を初め、トツプは市の活性化をどうしようかと頭を悩ませているのであるから、吏員諸君も愚かな輩の妬みや皮肉は聞き流して、市内で大盤振舞してはくれまいか。金が動けば循環して少しは活気も出てくる。▼市役所もその傾向が▼よいおとしを。

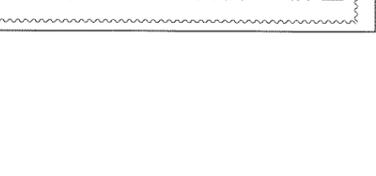
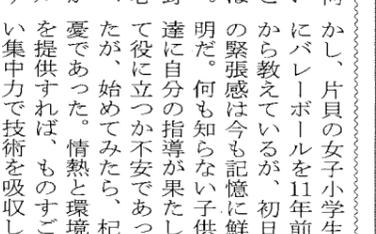
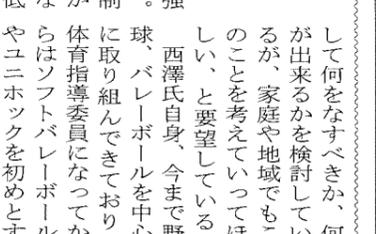
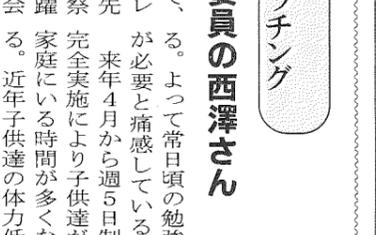
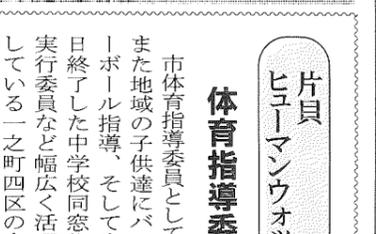
文化芸術の香漂う企画

片貝総合文化展開催される

多彩な行事で二会場賑う



第22回片貝総合文化展が、11月3、4の両日ふるさと二会場で開催された。ふるさと会館では片貝町美術協会(藤塚健三郎代表)、お花の会、関逸子代表、押し花の会(安達千鶴子代表)、押花サークル水仲花(水尾久子代表)、ヤヨイ大学水墨画部(五十嵐常雄代表)、ヤヨイ大学書道部(山本大樹代表)の7団体の力作が展示された。また、忍字亭では訪れた人々の目を惹きつけた。また、忍字亭では会場を訪れた人々の話題となり、2年1組に大衆割烹・一樹賞、2年2組には(株)阿部工務店の賞状と児童全員に記念品が贈呈された。その他の各賞は次のとおり。(敬称略)



道部(小林計助代表、片貝山草会(工藤義里代表)の7団体の力作が展示された。また、忍字亭では訪れた人々の目を惹きつけた。また、忍字亭では会場を訪れた人々の話題となり、2年1組に大衆割烹・一樹賞、2年2組には(株)阿部工務店の賞状と児童全員に記念品が贈呈された。その他の各賞は次のとおり。(敬称略)

▽片貝協議会長賞 三重堀正三、▽片貝農協組合長賞 安達三三、▽片貝郵便局長賞 大矢光洋、▽(株)新野製菓賞 黒崎剛、▽(株)貝製作所賞 吉井政勝、▽(株)片貝自動車商會賞 久賀

▽池田屋賞 浅田茂源、▽池田屋賞 浅田四郎、▽美好亭賞 浅田四郎、▽切花の部 山口勇次、▽管物の部 阿部尚、▽菊花愛

好会賞 星野一、五十嵐重雄、安達健次、横山益美、本田一子、横山栄、吉井孫一、吉原サヨ、小宮弥千代

は次のとおり。(敬称略)《市展・水墨画の部》▽市長賞 神林賢二(池津)《総合文化展・菊花の部》▽県議会議員賞 山賀ツヤ(鴻巣)、▽市議会議長賞 山賀トモヨ(鴻巣)、▽小千谷郵便局長賞 黒崎剛(四ノ町)、▽越後交通川口サビエリア賞 吉井政勝(稲場)、▽小千谷菊花愛好会賞 久賀源一(山屋)

市美術展 片貝入賞者 第22回市美術展(会場 市民体育館、総合文化展 市民体育館)が11月3日から5日までそれぞれ

の会場で開催され、審査の結果入賞者が決まった。片貝町関係では市展・水墨画の部で池津の神林賢二さんが市長賞に輝いたのを始め総合文化展・菊花の部で5名が入賞した。入賞者

市職の大矢さん宅 24日に全焼 24日午後5時45分頃、町裏の市職員、大矢敏之さん(42)の木造二階建て住宅から出火、約200平方メートルを全焼した。午後6時57分頃鎮火した。大矢さん宅は4人家族であったが、出火当時全員外出しており無事だった。原因は調査中。

を介せ、趣味のスキー、は使って欲しい」と語っていた。 市職の大矢さん宅 24日に全焼 24日午後5時45分頃、町裏の市職員、大矢敏之さん(42)の木造二階建て住宅から出火、約200平方メートルを全焼した。午後6時57分頃鎮火した。大矢さん宅は4人家族であったが、出火当時全員外出しており無事だった。原因は調査中。

町民駅伝大会終わる

総合優勝はスリーラッキーズB

第22回片貝町駅伝大会が片貝町体育協会、片貝中学校同窓会、片貝公民館主催のJA片貝町後援で去る11月11日(日)午前10時片貝小学校グラウンドスタート、ゴールで開催された。

今年もコースは例年と同じく第1区 片小グラウンドスタート、JA片貝町後援支所迄2.5km、第2区 片貝山屋バス回廊付近迄2.2km、第3区 JAスタンプ前迄2.3km、第4区 安達工務店前迄2.6km、第5区 片小グラウンドゴール迄2.4kmの5区間12kmのコースで熱戦が繰り広げられた。当日は朝から暖かい日差しが差し込む。駅伝日和に恵まれ22チーム12名の選手が参加して、その健脚を競い合い、社会人チームのスリーラッキーズBが42分44秒で総合優勝した。また、20回出場の水遠会となかよし会の2チームに特別表彰がおこなわれ、

浅田正平片貝中学校同窓会長より選手に記念品が贈られた。大会の結果と各チームの登録メンバーは次のとおり。(敬称略)

▽総合の部 ①スリーラッキーズB 42分44秒(佐藤公一、山賀浩之、佐藤登、小林克之、佐藤博文、神林利明)、②コタツあります陸上部 44分40秒(和田茂樹、本田日吉、浅田裕也、太刀川和也、山田貴弘)

▽女子の部 ①麻菜美沙菜(まなみさ) 60分03秒(佐藤英生、丸山友友、高菜那、安達麻奈美、吉原沙季)

▽小学男子の部 ①世界に輝く星になろう(安達和弘分団長)では11月4日に、八島クラブ前と屋敷倶楽部前の二カ所で、消火器の取り扱い説明と実際に消火器を使っている訓練

片貝町の2カ所で実演行なう 小千谷市消防団第八分団(安達和弘分団長)では11月4日に、八島クラブ前と屋敷倶楽部前の二カ所で、消火器の取り扱い説明と実際に消火器を使っている訓練

片貝小の入賞者 市内の子供たちの防火イラストラスト。防火書道作品展が小千谷地域消防本部主催で11月9日から15日まで、市総合体育館一階ロビーで開催された。作品の対象は小千谷地域消防本部管内の保育・幼稚園と小学生。応募作品は四百五十点あり共に行賞した。審査の結果、優秀作品が決定し、片貝関係ではイラスト部門で片貝小

片貝 ヒューマンウォッチング

体育指導委員の西澤さん

市体育指導委員として、また地域の子ども達にバレーボール指導、そして先日終了した中学校同窓会実行委員など幅広く活躍している一町四区の会社員・西澤博明氏(47)に登場願った。

西澤氏自身、今まで野球、バレーボールを中心に取り組んできており、完全実施により子供達からバレーボールの楽しさを実感している。近年子供達の体力低下が指摘されていることもあり、体育指導委員として必要と痛感している。来年4月から週5日制に10年を経過した。各種スポーツの大会役員、レクリエーション、スポーツ指導等多種多様、加えてその対象が子供から高齢者まで幅広い。そのため、その多様性はさらに広がる。

盛況裡に終わった中学校同窓会を振り返って、一人の力はたいしたことないが、大勢の力が集まるとすばらしい結果となる、を改めて実感した、と喜びを語る。 趣味はスポーツと魚釣り。

市職の大矢さん宅 24日に全焼 24日午後5時45分頃、町裏の市職員、大矢敏之さん(42)の木造二階建て住宅から出火、約200平方メートルを全焼した。午後6時57分頃鎮火した。大矢さん宅は4人家族であったが、出火当時全員外出しており無事だった。原因は調査中。

母校を励ます教育講演会

へりの山口氏(鴻巣)が語る

去る11月2日(金)午後2時から片貝中学校体育館で、教育講演会が開催された。この催しは東京片貝会・母校を励ます会と片貝中学校同窓会の共催で、毎年行われており、19回をむかえた。今年の講師は第20回卒に就任された山口早苗氏(鴻巣)が講演会会長、藤塚健母校を励ます会会長を始め多数の町民が参加し、二部構成で行われた。第一部は校庭で山口さんが現在農業散布や稲直播き栽培で使用している無人ヘリコプター2機を使い農業の変わり水への散布やビデオ撮影などの親娘での実演が行われた。第二部は会場を体育館に移し、今は使用していない3機の引退、無人ヘリコプターの撮影したとらてビデオ

を介せ、趣味のスキー、は使って欲しい」と語っていた。 市職の大矢さん宅 24日に全焼 24日午後5時45分頃、町裏の市職員、大矢敏之さん(42)の木造二階建て住宅から出火、約200平方メートルを全焼した。午後6時57分頃鎮火した。大矢さん宅は4人家族であったが、出火当時全員外出しており無事だった。原因は調査中。

市職の大矢さん宅 24日に全焼 24日午後5時45分頃、町裏の市職員、大矢敏之さん(42)の木造二階建て住宅から出火、約200平方メートルを全焼した。午後6時57分頃鎮火した。大矢さん宅は4人家族であったが、出火当時全員外出しており無事だった。原因は調査中。

市職の大矢さん宅 24日に全焼 24日午後5時45分頃、町裏の市職員、大矢敏之さん(42)の木造二階建て住宅から出火、約200平方メートルを全焼した。午後6時57分頃鎮火した。大矢さん宅は4人家族であったが、出火当時全員外出しており無事だった。原因は調査中。

ハッピーヒーロー

○門倉奈海ちゃん(屋敷) パパ千秋さん(28才) ママ真美さん(29才) 第2子長女 平成12年11月13日生 現在の体重9kg身長70cm

Q名前の由来 A呼んだ時の響きで「なみ」と決めて漢字をえらびました。 Qお子さんの様子 A毎日お兄ちゃんにくっついて遊んでいます。 今はジャン

